

## 第2回日本IVR学会関東地方会 世話人会議事録

日時：平成19年7月14日（土）11：10～12：10

場所：東京コンファレンスセンター・品川 5F 501号室

出席者：40名

1. 代表幹事の栗林（慶應大）より、前回幹事会・世話人会議事録の確認が行われた。
2. 第2回日本IVR学会関東地方会開催報告が、当番世話人の田島廣之先生（日医大）より行われた。
3. ホームページについて（URL：<http://www.jsivr-kanto.jp>）  
代表世話人の栗林（慶應大）より、ホームページが開設されたとの報告があった。  
事務局のE-Mail addressを[jsivr-kanto@secretariat.ne.jp](mailto:jsivr-kanto@secretariat.ne.jp)とし、演題募集、申込みをuminを使いHP上で行えるようにした。関連リンクに、日本IVR学会、日本医学放射線学会、日本Metallic Stents & Grafts研究会、地方のIVRの勉強会などを加えることが提案され承認された。
4. 平成18年度収支決算について代表幹事の栗林（慶應大）より報告があり、承認された。次年度より、会計監査を古井 滋先生（帝京大）と蘆田 浩先生（藤沢市民病院）にお願いすることが、承認された。
5. 賛助会員リスト  
代表幹事の栗林（慶應大）より、2006年度は15社からの賛助会費の申込があったとの報告があった。
6. 平成19年度収支予算案について代表幹事の栗林（慶應大）より報告があり、承認された。
7. 次回地方会の開催日、場所について  
2008年7月12日（土）、東京コンファレンスセンター・品川に決まった。
8. 次回当番会長の選任について  
第3回日本IVR学会関東地方会の当番会長に大瀧 誠先生（東海大八王子病院）が推薦され承認された。
9. 新世話人の推薦について、下記の先生が推薦され承認された。  
竹内義人先生（国立がんセンター中央病院）  
村田 智先生（日本医大）

京藤幸重先生（自衛隊中央病院）  
最上拓児先生（慈恵医大柏病院）  
森 健作先生（筑波大）

また、世話人からは年会費の徴収をしたらどうかとの意見が出て、継続審議となった。

#### 10. 日本 I V R 学会理事会報告

- ①日本 I V R 学会認定 I V R 看護師制度について荒井保明先生（国立がんセンター）より、報告があった。第 1 回講習会を 9 月 1 日（大阪市大）、第 2 回を 1 月 19 日（国立がんセンター）に予定していて、約 200 名の参加者を予定している。I V R 学会誌の 7 月号に特集を組んでいてそれをテキストとして使用する。資格取得には講習会の出席と筆記試験が必要となる。
- ②水沼仁孝先生（大田原赤十字病院）より、診療報酬の平成 20 年度改定に向けて、骨セメント、ゼラチンスポンジ、NBCA を申請すべく活動している旨の報告があった。
- ③栗林（慶應大）より、I V R 学会関東地方会より優れた発表演題を担当者（I V R 会誌編集委員）より、I V R 会誌編集委員会に推薦演題として推薦し、投稿を促すことになっている旨の報告があった。

#### 11. その他

2008 年 5 月 14 日～17 日に開催される ISIR&JSIR2008 「第 10 回国際 I V R シンポジウム及び第 37 回日本 I V R 学会総会：軽井沢プリンスホテル、会長：栗林 幸夫（慶應大）」及び、併催の「第 26 回日本 Metallic Stents & Grafts 研究会、会長：本田 実（昭和大）」の開催について報告があり、I V R 学会関東地方会会員多数の参加をお願いしたい旨の要請があった。